

2022年7月31日(日)午前10時30分

《聖霊降臨節第9主日》

※本庄教会の礼拝では
聖書は『新共同訳』を
賛美歌は『讚美歌21』を
使用しています。

前奏	
招詞	エゼキエル書 36:26、28
頌栄	24 (たたえよ、主の民)
主の祈り	* 下記をご覧ください。
讚美	343※1, 3のみ (聖霊よ、降りて) **
交読	『交読詩編』 18:26~35 (23頁、上段「あなたの慈しみに…」~)
信仰告白	使徒信条 (下記をご参照ください)
聖書	旧約 申命記 30:1~10 (旧約 328頁) 新約 テモテへの手紙一 2:1~7 (新約 385頁)
祈り	
讚美	430※1, 2のみ (とびらの外に) **
説教	『神は全ての人々の救いを望んでおられる』 疋田國磨呂 牧師
祈り	
讚美	405※1, 3のみ (すべての人に) **
献金	
頌栄	27 (父・子・聖霊の)
派遣・祝祷	
報告	
後奏	** 讚美歌は短めとなります。

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくはみ名をあがめさせたまえ。
み国を来たらせたまえ。
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を 我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、
悪より救い出したまえ。
国とちからと栄とは
限りなくなんじのものなればなり。
アーメン。

使徒信条

我は天地の造り主^{ぬし}、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子^{ひとご}、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府^{よみ}にくだり、三日目に死人のうちよりよみがへり、天に昇り^{のぼ}、全能の父なる神の右に坐^ざしたまへり、かしこより来りて、生ける者と死ねる者とを審^{さば}きたまはん。

我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交はり、罪の赦し、からだのよみがへり、とこしえのいのちを信ず。

アーメン。